

2023年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社テンポスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 森下 篤史
(スタンダード・コード 2751)

お問い合わせ先

役職・氏名 取締役グループ管理部長 森下 和光
(電話番号 03-3736-0319)

当社子会社（株式会社あさくま）における 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日、当社の連結子会社である株式会社あさくま（スタンダード・コード 7678）は、「個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」を公表しましたので、添付資料のとおり、お知らせいたします。

なお、これに伴う当社の 2023 年 4 月期（2022 年 5 月 1 日から 2023 年 4 月 30 日）の通期連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

（添付資料）

株式会社あさくま「個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」

以 上



2023年5月12日

各位

会社名 株式会社あさくま
代表者名 代表取締役社長 廣田 陽一
(東証スタンダード・コード 7678)
問合せ先 取締役管理部長 西尾 すみ子
電話番号 052-800-7781 (代表)

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日公表の2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期個別業績と前期実績値との差異(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2022年3月期実績 (A)	5,056	△282	421	35	6.74
2023年3月期実績 (B)	5,866	63	35	△12	△2.29
増減額(B-A)	809	346	△385	△48	
増減率(%)	16.0	—	△91.5	—	

2. 差異の理由

2023年3月期の業績につきましては、売上高は2022年3月にまん延防止等重点措置の行動制限が緩和され、徐々に経済活動の回復の兆しが見られました。また年初からの人流の活発化や人々の意識変化、さらに当社が注力するQSCの改善と魅力あるサラダバーの高付加価値化の取り組みにより集客効果が向上したことで来店客数は回復し、売上高は前年を大きく上回っております。

損益面につきましては、2022年6月及び2023年2月に一部メニューの価格改定を行ったものの、原材料の仕入価格の高騰やエネルギー価格の高騰による水道光熱費・物流費・人件費などのあらゆるコスト上昇により厳しい経営環境が続いております。また、時短協力金制度の廃止や本日公表の「特別損失の計上、及び通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ」に記載のとおり、特別損失を計上したことにより、経常利益、当期純利益は前年を下回る結果となりました。

以上